

この説明文書はお薬とともに保管し、ご使用の際には必ずお読みください。

漢方薬

第2類医薬品

ワクナガ八味地黄丸

はち み じ おう がん

製品の特徴

八味地黄丸は、別名八味腎気丸とも言い、漢方の原典と言われる「きん ぎ しょうりやく金匱要略」に記載されている漢方処方です。体力が中等度以下で、「疲れやすい」「手足が冷えやすい」「尿量が少なかったり多かったりし、ときに口が渇く」といった症状がある方の、「足が痛む」「しびれる」「おしっこに時間がかかる」「夜間によくトイレに行く」「軽い尿漏れ」「高齢者のかすみ目」「むくみ」などの症状を改善します。

ワクナガ八味地黄丸は、附子としては炮附子末を用い、他の7種生薬末とともに、原典に従って蜂蜜で練合し丸剤にした、服用しやすい製品です。



使用上の注意

してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります。）

次の人は服用しないでください。

- (1) 胃腸の弱い人。
- (2) 下痢しやすい人。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) のぼせが強く赤ら顔で体力の充実している人。
- (4) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	食欲不振、胃部不快感、腹痛
その他	動悸、のぼせ

3. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

下痢

4. 1ヵ月位服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

効能・効果

体力中等度以下で、疲れやすくて、四肢が冷えやすく、尿量減少又は多尿でときに口渴があるものの次の諸症：

下肢痛、腰痛、しびれ、高齢者のかすみ目、かゆみ、排尿困難、残尿感、夜間尿、頻尿、むくみ、高血圧に伴う随伴症状の改善（肩こり、頭重、耳鳴り）、軽い尿漏れ

用法・用量

1回下記量を食前又は食間に水又はお湯と一緒に服用してください。

年 齢	1 回 量	1日服用回数
大人(15才以上)	10丸	3回
15才未満	服用させないでください	

計量には添付のサジをご使用ください。

食間とは、「食事と食事の間」という意味です。食事のあと2時間ぐらいたったところで服用してください。

成分・分量(30丸中)

ジ オ ウ 末…………… 1,040 mg	サンシュユ末…………… 520 mg	サンヤク末…………… 520 mg
タクシャ末…………… 390 mg	ブクリョウ末…………… 390 mg	ボタンピ末…………… 390 mg
ケイヒ末…………… 130 mg	炮 附 子 末…………… 130 mg	

添加物として、コメデンブン、ハチミツ、セラックを含有します。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。
- (5) サジは清潔に保管してください。
- (6) 本剤は、蜂蜜を入れて製丸しておりますので、容器中で丸剤が密着することがありますが、効果に変わりはありません。軽くふって服用してください。

お問い合わせ先

本剤についてのお問い合わせは、お買い求めの販売店又は下記までご連絡をいただきますようお願い申し上げます。

湧永製薬株式会社 お客様相談室

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2丁目5-1

☎ 03-3293-3363

受付時間 9時～12時、13時～17時(土、日、祝日を除く)



販売元

湧永製薬株式会社

広島県安芸高田市甲田町下甲立1624

本社：大阪市淀川区宮原4丁目5-36

http://www.wakunaga.co.jp/

製造販売元

国産薬品工業株式会社

岐阜市秋沢370番2